

雲雀っ子

令和5年10月20日発行

ねばり強く やりぬく子 ・自分で考える
・仲間と助け合う
・最後までやりきる



「那加ニっ子絆チャレンジデー」を開催します!

校長 奥村 美樹恵

新型コロナウイルス感染症拡大防止のために数年間開催ができなかった「学校開放デー」を、今年度は「那加ニっ子絆チャレンジデー」と名前も新しくし、行うことになりました。

この「那加ニっ子絆チャレンジデー」の趣旨は3つあります。

- ① 地域の方や保護者、先輩など那加二小にゆかりのある方の協力を得て、身近な人々と関わることの楽しさや、憧れ、畏敬の念を抱き、自分自身の生き方について考えたり、生かしたりしていくこと
- ② 地域、保護者等に学校を開放し、那加二小の様子を参観してもらうこと
- ③ 学校、家庭、地域の役割を再確認し、共に児童育成に努めていくこと

コロナ禍により、学校、子ども達と、地域との繋がりが薄くなってしまいました。子ども達のためにも、何とか繋がりを復活させ、そして新たな繋がりととして、地域の皆様との絆を作って行きたいと考えました。沢山の皆様のお力をお借りし、講師の方を全て、那加二小にゆかりのある方をお願いすることができました。(お力添えありがとうございました!)各学年、教科等との学習と関連させ、次のような活動を行います。

学年	内 容	※講師の方 (現段階の予定)	活動場所
1年生	■ おかしあそび 地域の方から昔から伝わる遊びを見せてもらったり、遊び方を教えてもらったりして、地域の方とのふれ合いを楽しみます。児童はグループに分かれ、遊びコーナーをまわり、いくつかの遊びを体験します。	■ 地域の遊び名人さん 【けん玉】1名 【牛乳瓶の蓋遊び】1名 【ビー玉】1名 【フラフープ】1名 【折り紙】1名	教室
2年生	■ 地域の方との交流 地域の名人さんとの触れ合いを通して、自分たちの町には、すてきな人がたくさんいることを知り、身近な人々と関わることのよさや楽しさを味わいます。クラスごとで活動します。	■ 地域の遊び名人さん 【百人一首】7名 【紙ヒコーキ】1名	南舎2階 図書室 すずみんルーム (音楽室)
3年生	■ 各務原の魅力を学ぶ 各務原市歴史民俗資料館の学芸員さんが、学芸員になった経緯や、各務原の魅力、私達の校区の昔の様子について話しを聞かせていただくことで、私達の校区の移り変わりについて興味をもち、私達の地域のよさを考えます。学年全員でお話を聞きます。	■ 各務原市歴史民俗資料館 学芸主事 1名	各務原市立図書館 4階 ホール
4年生	■ 地域のまちづくり 地域のために取り組んでいることや、その思いをお聞きしたり、行政が町づくりのために取り組んでいることやそのねらいなどをお聞きしたりして、自分たちの町のよさを生かし、自分たちなりの願いをもって「〇年後の那加二校区」の町づくりを計画します。学年全員でお話を聞き、最後はグループでプレゼンします。	■ 地域の方 1名 ■ 各務原市役所 町づくり推進課 主事 1名 (那加二小卒業生)	体育館
5年生	■ 働く喜びややりがいを学ぶ 苦労や挫折等を経験しながらも働く意味や目的、そして、やりがいや生きがいを実際に語っていただくことで、働くことの喜び、社会の一員としての役割等にして気付き、将来に向けて自分なりの夢や希望を持ったり、自分の生き方について考えたりするきっかけにいきます。クラスごとでお話を聞きます。	■ 保護者の方 2名	教室
6年生	■ 先輩から身近な将来について学ぶ 那加二小を卒業した先輩方の話を通して、進路選択の多様性に気付き、そして今の自分の努力や好きなことに打ち込む姿が自分の将来につながっていることを実感し、これからの自分の生き方に繋げていきます。学年全員でお話を聞きます。	■ 那加二小卒業生 ・ 中学1年生 1名 ・ 中学3年生 1名 ・ 高校1年生 1名 ・ 高校2年生 1名 ・ 高専4年生 1名	北舎2階 ひばり ホール

※学校だよりには講師の方のお名前の掲載を控えさせていただきました。ご了承願います。

地域の方、先輩方の思いに触れたり、すごさを実感したり、また親しみを感じたり…。子ども達一人一人の心が動く1日になるといいな、と願っています。そして、これからの時代を生き抜く子ども達が、自分のこれからの生き方につながるヒントを見つけてくれると嬉しいな、と願っています。ぜひ、保護者の皆様、そして地域の皆様、9時から始まります。多くの方のご来校をお待ちしております。日程等詳細は本校ホームページに日程等掲載してありますので、ご覧ください。